

京都府公民連携プラットフォーム 設立記念フォーラム

公共施設は高度経済成長期に集中的に整備されたことから、施設の老朽化に伴う大規模な修繕や更新の時期を一斉に迎えることになり、その安全対策や財政負担の増大が喫緊の課題となっています。

また、人口減少・高齢化の進行など人口構成や社会状況の変化に伴う税収の大幅な減少や行政需要の変化を見据え、公共施設等のあり方についても、機能等と配置の最適化を図りながら将来にわたって住民満足を最大化する、持続可能なものにしていく必要があります。

このような状況を踏まえ、府内自治体の公共施設の民間活用や、民間の施設・資金・ノウハウを活用した公共サービスの提供など、ファシリティマネジメントの視点から多様な公民連携を推進するための『産・学・金・公』の対話の場として「京都府公民連携プラットフォーム」を設置し、テーマに応じた意見交換や情報交換を行い、政策形成を推進します。

今回は、プラットフォームの設立を記念して、府内外の市町から取組事例の報告を受けるとともに、公民連携手法の活用を検討している府内の具体的な案件を対象として意見交換を行う予定です。

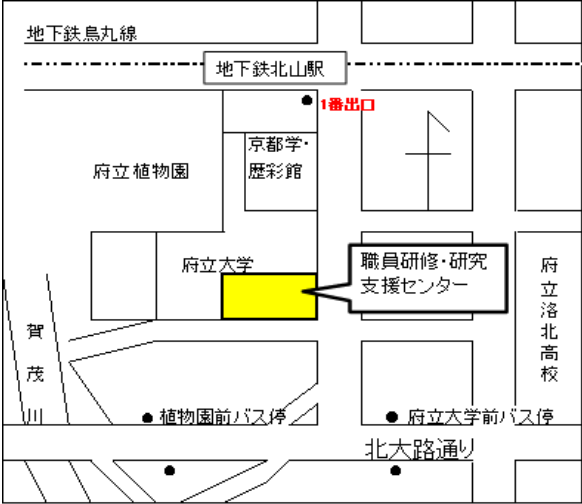
概要	
日時	平成29年5月30日(火)14時～17時(受付開始:13時30分)
会場	京都府職員研修・研究支援センター 2階 大研修室 所在地:京都市左京区下鴨半木町1-10 (地下鉄烏丸線「北山駅」徒歩10分)
主催	京都府、京都銀行(共催:京都府立大学京都地域未来創造センター)
募集人数	150名 (公民連携に興味がある民間事業者・団体、大学研究者、府内自治体公民連携・施設整備担当者、金融機関など)
参加費	無料(懇親会に参加の方は別途2,000円の御用意をお願いします。)
申し込み方法	詳細は裏面をご覧ください。 ※当日は参加団体一覧を配布します。参加団体一覧への記載を希望されない場合は、その旨ご連絡ください。

プログラム

※内容については変更となる場合があります。

14:00~14:20	第1部 設立総会 (1) 設立宣言 京都府総務部副部長 前田 欣邦
14:20~15:30	第2部 事例報告・勉強会 (1)道の駅「ようか但馬蔵(たじまのくら)」 報告者:兵庫県養父市産業環境部商工観光課主幹 藤原淳二 氏 (2)道の駅「京丹波 味夢(あじむ)の里」 報告者:京丹波町総務課新庁舎建設室主任 中村昭夫 氏 (3)市町におけるPFI/PPP事業取組の課題と活路 インタビュアー:京都府総務部府有資産活用課長 菱木智一
15:40~17:00	第3部 具体案件を対象とした意見交換会 「京都スタジアム(仮称)への運営権制度(コンセッション)導入について」 コーディネーター:京都府立大学京都地域未来創造センター 副センター長 青山公三 氏 大和大学政治経済学部専任講師 藤木秀明 氏 資料は http://www.pref.kyoto.jp/sisan/news/platform.html に掲載しています。
17:30~19:30	第4部 懇親会(交流会)

会場地図



【参加申し込み方法】

会社名(団体・自治体名等)、所属部署、所在地、参加者氏名、連絡先、懇親会の参加希望の有無を御記入いただき、メール又はFaxで以下の連絡先までお申し込みください。(様式自由、下記様式をご利用いただいても構いません)

懇親会の参加を希望される方は、領収書の要否についても御回答をお願いいたします。

申込日: 京都府総務部府有資産活用課 土屋

申込締切日: 平成29年5月22日(月)

メール: c-tsuchiya56@pref.kyoto.lg.jp

Fax: 075-414-5450

会社名					
所在地					
参加者氏名	連絡先		懇親会	参加	不参加
			領収書	必要	不要
参加者氏名	連絡先		懇親会	参加	不参加
			領収書	必要	不要

※当日受付にて参加団体一覧を配布します。参加団体一覧への記載を希望されない方はご連絡ください。